

広報おおなん【4月号】

4

2021Apr
vol.199



広報邑南
PUBLIC RELATION OF OHNAN

お
お
な
ん



出羽ひな街道に来ていた瑞穂児童クラブの
みなさん

(関連記事26ページ)

本年度の主要事業

3月定例議会

施政方針から

●令和3年度当初予算

『誰ひとり取り残さない、人とながら支え合う町づくり』をテーマとして次の5つの重点項目を中心に施策を展開し、地域課題に向き合い、コロナ禍の打撃で経営難に追い込まれている事業者や、生活困窮者にも支援が行き届き、一人も取り残さない、人とのつながりを誰もが実感できる町づくりを進めてまいります。

1. 地区別戦略などの取り組みへの住民の参画を拡大する
2. 官民協働で移住を促進し定住を支援する
3. 子ども一人一人に向き合い健やかな成長と学びの機会を保障する
4. 活力と魅力あふれる産業をつくる
5. 誰もが生涯元気なまちをつくる

●新型コロナウイルス感染症対策の状況

新型コロナウイルススワクチン接種体制について、町内医療機関の負担軽減と効率的な実施の必要性から、各地域において集団接種により実施する予定としています。また町内すべての医

療機関にご協力いただけることとなり、65歳以上の高齢者のみなさまが4月中旬から接種できるよう、医療機関との調整やワクチン接種体制を構築してまいります。また、ワクチン接種の有効性、副反応など不安に思っておられる方が多いと思いますので、ケーブルテレビ・町広報・チラシ等による周知を行い、より多くの方に安心して接種していただけるよう取り組んでまいります。



●重点項目1 地区別戦略などの取り組みへの住民の参画拡大

邑南町地区別戦略発展事業は令和2年度から令和6年度まで5年間かけて、人口に限らず賑やかな地域につながることを目的とした住民主体の地域づくり事業です。中長期的に人口減少・少子高齢化が進む事を踏まえた戦略の策定に取り組み、世代交代を織り込んだ20年後の地域につながることを主要テーマに位

置付けています。

各地区の戦略策定においては、サロン運営による福祉の維持、若手参画による地域運営の見直しなど、多様な戦略策定が進んでおり、令和3年度からの地区別戦略の実践に併せ、拠点整備に関わるコンペティション事業も実施し、ハード整備による各地区の戦略の推進を図る予定としております。

令和3年度からのコンペティション事業においても、地域資源の活用、運営に必要な法人化が想定され、地域づくりの推進における加速が期待できます。また、矢上高校との協働によりこの課題解決を図り、より深い戦略の推進を目指してまいります。

次に、羽須美地域で取り組む「小さな拠点づくり」事業の状況ですが、令和2年度から令和6年度までの5年間、島根県の「小さな拠点づくり」モデル地区推進事業の採択を受け、事業に取り組んでいるところです。

今年3月末に策定予定の計画では、高齢者の移動や買い物などの仕組みづくり、住民同士が助け合う有償ボランティア制度、出身者を含む関係人口とのつながりの強化への具体的な方針を盛り込むことになっております。この計画に基づき令和3年度は、ソフト事業を中心に事業実施してまいります。具体的に

は、□羽地区や阿須那地区へのバスターミナル機能について整備構想を策定し、令和4年度以降に県の助成金を原資とし、地域住民のニーズを見極めながら、ハード整備を進めてまいりたいと考えています。また、有償ボランティア制度に向けた資機材の購入、デマンド交通の拠点における買い物支援サービス、関係人口のつながりを深めるための広報などを進めてまいります。

また昨年12月、阿須那地区に「あすな地区応援隊」が、住民有志によって設立されました。さらに、デマンド交通などの業務を担うNPO法人はすみ振興会を含めて、羽須美地域の持続可能な仕組みづくりについて、役場羽須美支所地域振興係を中心に支援してまいります。併せて三江線廃線後も鉄道資産として活用されている旧宇都井駅については、今後、観光客や来訪者の往来が予想されますので、現在の老朽化したトイレの改修を行う事としております。



トロッコ列車

●重点項目2 官民協働で移住を促進し定住を支援する

平成22年度から開設している「邑南町U・ターン住宅相談セ

ンター」を「邑南町住宅相談センター」として改編し、官民連携して住宅の確保を推進し、希望者への相談や紹介等の業務を協働して推進する体制を構築しました。特に空き家バンクについては、専門知識を有する宅地建物取引業者と協働し、空き家の利活用につながるよう情報提供を推進してまいります。併せて、民間賃貸住宅建設補助事業による賃貸住宅の建設を促進し、町内に住まいを求める方々のニーズに対応できるよう努めてまいります。

また、コロナ禍で地方への移住を検討する方が増える中で、邑南町でも情報発信に力を入れて行く必要があります。令和2年度に定住情報サイトをリニューアルしましたので、邑南町の暮らしや移住情報を定期的に発信し、邑南町での暮らしがりに共感された方の移住を促進してまいります。

次に、特定地域づくり事業協同組合についてですが、この制度は中小企業等協同組合法に基づき、知事の認定を受けた事業協同組合が、組合運営費を国及び市町村から受けることができるものです。昨年、制度説明を実施し、6つの事業者と共に事業協働組合設立に向け、派遣先の業務内容の整理や賃金体系など具体的な内容について協議を進めております。今後、実際の

運営に向け手続きを進めてまいります。

●重点項目3 子ども一人一人に向き合い健やかな成長と学びの機会を保障する

「日本一の子育て村基本構想」は、令和2年度で計画期間の10年目を迎え、この構想の効果について、島根県中山間地域研究センターとの共同で検証を行い、18歳未満人口は減少傾向にあるものの、将来人口推計は大幅に改善しているとの検証結果を得ております。一方で、核家族化や共働きの増加、通勤圏の拡大という状況から家庭の子育てに掛けることができる時間というのは減少していることもわかりました。こうした課題解決に向け、構想のキーワードである「地域で子育て」とおり、地域ぐるみで子育て環境や、子どもたちが成長できる場を作っていく必要があると考えております。令和3年度には、邑南町の子育ち・子育てに関わるすべての方々の共通理念となる条例づくりに取り組んでまいります。また住民の皆さまとの共通理解を深めるために、無作為に抽出した方を参加対象とする住民会議を開催し、これまで町政に関わりが少なかった方が、町政へ参加してもらえらる仕組みづくりに取り組んでまいります。

次に矢上高校の振興についてですが、島根県教育委員会が令和4年度までに、県内の全ての県立高校に設立を目指している魅力化コンソーシアムについては、矢上高校とともに令和2年度中の設立を目指し準備を進め3月1日に設立されました。このコンソーシアムにより、町内の諸団体や大学、島根県教育委員会と連携し、地域全体で支援する体制を構築し、魅力化事業を高校とともに進め、引き続き、地元中学生に加え、町外・県外の中学生にも魅力的な高校となるよう一層努めてまいります。

また、新年度から矢上高校の通学環境の整備のため、バス通学定期券の購入費助成を拡大し、矢上高校にバス通学する全生徒を対象として、通学環境を充実してまいります。また、矢上高校寄宿舎等では、ほぼ定員となる生徒が在籍しており、令和3年度に「邑学館 新刊別棟」の整備事業に着手することとしており、供用開始は、令和5年度からの見込みです。

和4年度までに、県内の全ての県立高校に設立を目指している魅力化コンソーシアムについては、矢上高校とともに令和2年度中の設立を目指し準備を進め3月1日に設立されました。このコンソーシアムにより、町内の諸団体や大学、島根県教育委員会と連携し、地域全体で支援する体制を構築し、魅力化事業を高校とともに進め、引き続き、地元中学生に加え、町外・県外の中学生にも魅力的な高校となるよう一層努めてまいります。

また、新年度から矢上高校の通学環境の整備のため、バス通学定期券の購入費助成を拡大し、矢上高校にバス通学する全生徒を対象として、通学環境を充実してまいります。また、矢上高校寄宿舎等では、ほぼ定員となる生徒が在籍しており、令和3年度に「邑学館 新刊別棟」の整備事業に着手することとしており、供用開始は、令和5年度からの見込みです。

次に、子ども健康サポートネットワーク事業についてですが、子どもたちが抱える健康課題を解消し、健やかな成長を促進することを目的に、島根大学医学部小児科、邑智病院小児科、島根県、町内小中学校及び保育所などの関係機関とともに町全体として小児医療と連携したネットワークを構築しております。令和2年度はアレルギーを

テーマに取り組みましたが、令和3年度も関係機関と優先課題を検討し、解決に向け連携しながら取り組んでまいります。

●重点項目4 活力と魅力あふれる産業をつくる

令和2年度はブドウ「神紅」の産地化に向けたスタートの年であり、70aの神紅栽培用リースハウス整備を行い、令和3年度は、さらに1haの神紅栽培用ハウスの整備を計画しております。また、ブドウ栽培により新規就農を目指すアグリサポート隊については、令和3年4月から新たに4名を任命し、令和2年4月から研修している5名と合わせ、合計9名体制になります。このアグリサポート隊の研修に併せ、新年度からは町内農業者の神紅栽培への参入も進めていきたいと考えており、産地化を目指した施設整備や環境整備を推進してまいります。

次に、地域特性に応じた農業振興についてですが、道の駅瑞穂再整備に併せて、産直市への出荷農家への支援を進めていきたいと考えております。高齢化などにより出荷農家数や出荷量の減少が懸念されており、新たに産直市へ出荷する農家の確保や、これまで以上に出荷量を増



やそうとする農家に対し、農産物の生産資機材などの導入を支援し、出荷量の確保を目指し、出荷体制の強化を図ってまいります。

次にスマート農業についてですが、本年度の新型コロナウイルス感染症対策により、国の経営継続補助金や県の農林水産業収益向上緊急支援事業などが実施され、邑南町も農林水産応援事業を実施しました。農業者の前向きな取り組みがあり、作業の省力化や負担軽減、非接触化などが進められたことにより、町内農業者の作業環境はかなり改善されたのではないかと思います。今後さらにスマート農業を推進し、農業の担い手確保に努めてまいります。

次に有害鳥獣対策についてですが、本年度は有害鳥獣捕獲班の皆さんの捕獲活動により、例年より約200頭多くイノシシが捕獲されております。引き続き被害から農作物を守るため、捕獲奨励金事業を実施してまいります。二ホンザルは有害鳥獣捕獲と平行して、本年度同様、国や県の捕獲事業を実施してまいります。二ホンザルにつきましては、新たな取り組みとして、町内の野猿対策組織の活動支援として、有害鳥獣捕獲と併せて、生息調査費や捕獲檻の管理経費などを組織に対して支援したいと考えております。また、捕獲

班だけでなく、集落全体で有害鳥獣捕獲に取り組んでいただくため、捕獲檻やICT捕獲通知装置の購入補助、わな免許の新規取得費補助など、集落に対して支援してまいります。

次に農福連携についてですが、先般、町内の社会福祉法人や県立石見養護学校、農業者、JA、県央普及部の皆様にご参加いただき、役場福祉課、地域みらい課、農林振興課とともに農福連携等推進会議を開催いたしました。今後、邑南町農福連携等推進協議会を立ち上げ、農福連携の取組方針や関係機関の相互連携、農福連携等推進のためのビジョン策定やコーディネートターの育成など、地域資源を生かした推進体制を整備してまいります。

次に森林環境譲与税についてですが、新年度も本年度同様に3496万4千円が譲与されることになっております。譲与税を活用した事業としては、森林経営管理制度の推進体制整備のほか、私有林における保育間伐、広葉樹等の植栽など、集落周辺の里山林整備への支援、効率的な森林整備を進めるために不可欠な路網整備を支援してまいります。また、林業従事者の確保のため、新規就労者や新規就労者を雇用する事業体に対する支援、技術の向上に向けた研修会などへの支援をしてまいります。

す。さらに、木材などの森林資源の利用促進を図っていくため木材流通システムの検討や、木質バイオマスの利活用などを支援してまいります。

次に、邑南町しごとづくりセンターを核とした町内事業者の支援についてですが、令和3年1月末までの相談件数は585件で、目標の2倍に達する件数でした。具体的な成果につきましても、適宜ご報告をさせていただきます。また、しごとづくりセンター開設後3年が経ちましたので、成果レポートを作成し広く周知していく予定です。このように、しごとづくりセンターも一定の成果が上がってきておりますが、さらに事業者支援を推進するために、令和3年度からは、しごとづくりセンターの運営を、邑南町商工会に業務委託する予定にしております、新たな支援体制を構築することにより事業者支援をさらに強化してまいります。

う担い手育成講座を行い、地域課題の解決と関係人口創出に取り組ましました。この講座の受講生13人が関係人口創出の新たな担い手となり、関係人口案内所として、邑南町と関係人口の架け橋となってくれるものと考えております。令和3年度においても第2期「新しい観光の学校」を行うことにより、邑南町観光ビジョンの推進と、関係人口創出の窓口となる関係人口案内所の担い手育成に努めてまいります。加えて関係案内所の運用として株式会社ぐるなびとの連携協定を活かし、関係人口と関係案内所をつなぐ情報発信の取り組みを強化してまいります。

●重点項目5 誰もが生涯元気なまちをつくる

はじめに、子どもから大人まで参加できる「プログラミング公営塾」についてですが、プログラミングは小中高で必修化になるとともに、生活面では、ドローンによるほ場管理や散布作業、スマホやICカードによる電子決済の導入、Aーを活用したモノづくりといった様々な情報通信技術が導入されはじめています。こうした状況を踏まえ、令和3年度から邑南町では、もっと「知りたい」「学びたい」という気持ちや意欲を高め、共に学び合い、創出する場として「子どもから大人まで参加できるプログラミング公営塾」を定期開

催することとします。こうしたプログラミングコミュニティを通して、情報通信技術をうまく活用できる人材の育成、新たな付加価値の創出を目指してまいります。

次に、健康づくりや介護予防における地域や事業者、町の役割の整理と事業の再構築についてですが、令和2年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業を実施する中で、青壮年期から高齢期に至るまで、切れ目なく健康づくりや介護予防が実践できる体制づくりを目指しております。令和3年度は、より多くの方にスクリーニングを実施し、フレイル(※)をより早期に発見し、必要な支援に結びつけること、身近な地域で行っている通いの場を、フレイル予防を主眼に置いた住民主体の通いの場に再構築すること、市内関係課で行っている健康づくり・介護予防事業の検討を事業所も含めた検討の場に拡大すること等に取り組んでまいります。また、「地域包括ケアシステム」では、各公民館単位に町民主体で立ち上げていただいた地域支え合い会議において、高齢者への生活支援などの支え合いの取り組みの検討が進められています。3年間の検討期間を迎える地区もあることから、社会福祉協議会など関係機関とともに、検討内容を具体化して

まいります。これら各地区での取り組みの支援のためにも、引き続き、各種介護予防事業を展開してまいります。特に令和3年度では、高齢者の配食事業を見直し、安否確認を含めた食の確保の充実を図ってまいります。

次に、共生社会づくりについてですが、複合的な課題にも対応できる包括的な支援体制を整備することが、昨年の社会福祉法の改正により市町村において努力義務化されたこともあり、地域の誰もが世代、属性にかかわらず、断らない相談や支援を受けられる体制を整備するため関係機関とも協議し、その具体的な検討を進めてまいります。その中でも複合的な課題が多い、ひきこもり状態にある方や、生活困窮者への支援については、新たな社会資源の開拓も含め、関係事業や機関との連携を一層深め取り組んでまいります。

(※)フレイルとは、加齢とともに心身の状態が虚弱になり、健康な状態から要介護状態へと移行する段階のこと

●まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

令和2年度から5年間の実行計画である「第2期邑南町まち・ひと・しごと創生総合戦略2020」で掲げる事業にもSDGsの考えを取り入れ、誰

一人取り残さず、まちの将来を切り拓く一員として活躍できる共生社会の実現を目指し、テーマである「多様な力で地域の未来を拓く」まちの実現に取り組ま始めているところであり、特に環境分野への取り組みを強化してまいります。

●邑南町ゼロカーボンシティ宣言と自治体新電力の設立

脱炭素社会の実現を目指す取り組みを進めるため「邑南町ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、エネルギーの「創る」と「使う」を結びつけるエネルギーの地産地消の実現と、これまで町外に流出していた電力料金を町内で還流させることによる、地域内経済循環を確立するため、民間事業者と共同で自治体新電力会社の設立を目指してまいります。

●防災・減災の取り組み

2月24日付で島根県によるレッドゾーンの指定が行われ、移転等に係る県の補助金活用も可能となります。邑南町としては既に指定済みであったイエローゾーンを含め、土砂災害等の危険性についての情報提供に努めるほか、防災情報伝達システム整備事業により、ケーブルテレビやスマートフォン等を活用した正確な情報伝達に努めてまいります。

令和3年度

邑南町 当初予算の概要

総額 **155億2,200万円** 一般会計は、昨年度に比べ
1億3,150万円減額

令和3年度当初予算と令和2年度当初予算の比較

会 計	令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
一般会計	123億2,000万円	124億5,150万円	△1億3,150万円	△1.1%
特別会計	32億 200万円	34億7,400万円	△2億7,200万円	△7.8%
国民健康保険	13億7,100万円	14億4,400万円	△7,300万円	△5.1%
直営診療所	1億 100万円	1億 万円	100万円	1.0%
後期高齢者医療	3億9,500万円	3億9,400万円	100万円	0.3%
下水道	9億2,800万円	9億8,500万円	△5,700万円	△5.8%
電気通信	4億 700万円	5億5,100万円	△1億4,400万円	△26.1%
総 合 計	155億2,200万円	159億2,550万円	△4億 350万円	△2.5%

※千円以下を四捨五入しているため、実際の額と差異が生じています。

主な事業

(普通建設事業を除く新規・拡充分)

・第二邑学館運営費	832万7千円
・矢上高校教育振興事業費	1,291万5千円
・子育て村企画費	676万9千円
・地区別戦略発展事業費	5,530万9千円
・ふるさとリノベーター事業費	1,748万5千円
・地域内交通準備事業費	789万8千円
・町議会議員選挙費	1,503万4千円
・配食サービス事業費	1,719万9千円
・民間保育所運営対策事業補助費	5,497万円
・緊急鳥獣被害防止対策集落支援事業費	558万5千円
・おーなんアグサポ隊事業費	4,003万8千円
・産地生産基盤パワーアップ事業費	4,720万2千円
・ハウス等整備事業費	3,171万8千円
・女性に働きやすい農場づくり事業費	941万4千円
・邑南町森林環境保全対策基金活用事業	4,913万2千円
・農林商工等連携サポート事業費	6,272万6千円
・しごとづくりセンター事業費	2,185万3千円
・瑞穂ハイランド再建プロジェクト事業費	498万4千円
・賃貸住宅建設補助事業	4,100万円
・外国語指導助手費	1,508万2千円

主な普通建設事業費

・道の駅瑞穂整備事業	4億 335万8千円
・ごみ処理施設整備事業費	9億 511万4千円
(邑智郡総合事務組合負担金)	
・中山間地域総合整備事業費	2,400万円
・農道和田線整備事業費	2,300万円
・ふれあい公園遊具整備事業費	1,320万円
・地籍調査費	1億4,604万1千円
・森林研究・整備機構造林受託事業費	5,211万2千円
・香木の森公園施設改修事業費	3,353万8千円
・道路新設改良費	1億4,352万2千円
(簗金比羅線・和田線・片田善教寺原線など7路線および定期点検)	
・トンネル・橋りょう長寿命化事業費	4,893万5千円
・高原団地建設事業費	3,998万9千円
・石見中学校調査設計費	8,485万4千円
・石見中学校改築付帯工事費	1,477万3千円
・町有施設下水道加入工事費	2,291万8千円
(香木の森公園・いわみスタジアムなど5施設)	

誰ひとり取り残さない、人とつながり支え合う町づくり

邑南町の令和3年度当初予算が3月に行われた議会定例会で可決され、成立しました。

一般会計予算額は、昨年度比1億3150万円減額(△1.1%)の123億2000万円となっています。邑南町では、人口減少などの影響により、大幅な税収の増額が期待できない上に、歳入の半分近く(R3は46.2%)を占める地方交付税において、令和2年度国勢調査による人口減少が反映され(※注)減額が見込まれる等、引き続き一般財源の確保が非常に厳しい財政状況にあります。このような中、地域の課題に向き合い、コロナ禍の打撃で経営難に追い込まれている事業者や生活困窮者にも支援が行き届き、一人も取り残さない、人とのつながりを誰もが実感できる町づくりを進めていくため、施策を構築し予算を編成しました。

令和3年度予算編成の重点項目は次の5つです。

- (1) 地区別戦略などの取り組みへの住民の参画を拡大する。
- (2) 官民協働で移住を促進し定住を支援する。

(3) 子ども一人一人に向き合い、健やかな成長と学びの機会を保障する。

(4) 活力と魅力あふれる産業をつくる。

(5) 誰もが生涯元氣なまちをつくる。

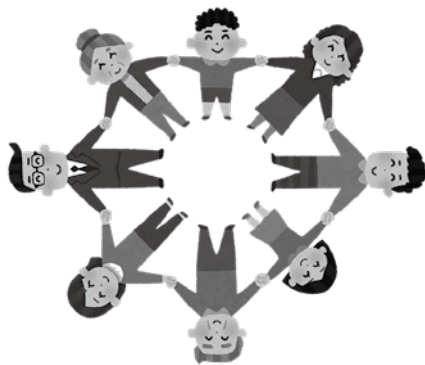
また、限られた財源で効果の高い事業を行うために、行財政改善計画の着実な実行を予算編成の基本方針として、事務事業や公共施設の管理運営等の見直しを重点的に行いました。具体的には、事務事業をゼロベースで見直し、経費の削減を行うとともに行財政改善を推進し行政コストを削減することで、健全な行財政運営の体制と将来に向けた持続可能な財政基盤の構築を目指し予算編成を行いました。

特別会計については、5事業全体で2億7200万円減額(△7.8%)の32億200万円となっています。

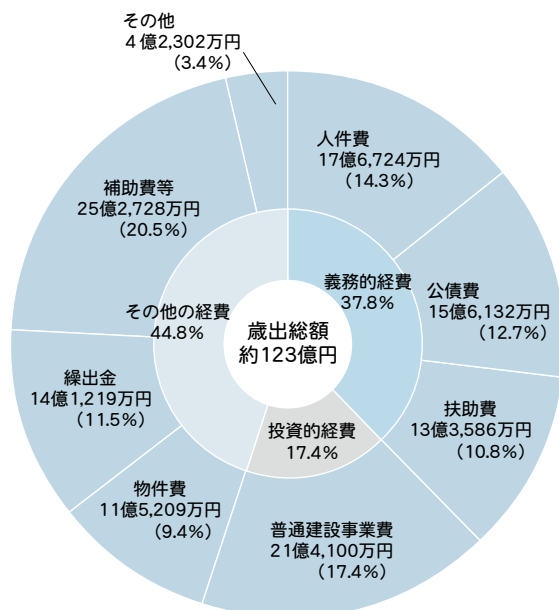
※注 地方交付税の国勢調査の人口の反映

昨年、5年に一度の国勢調査が行われました。

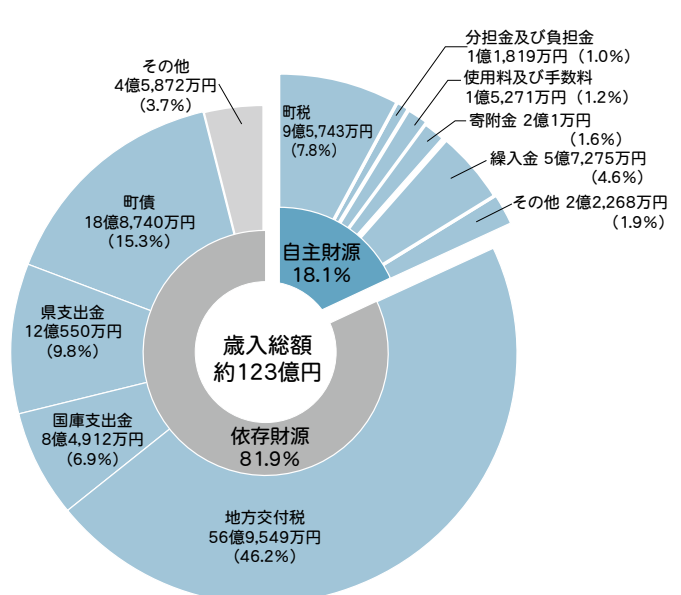
令和3年度から7年度の普通交付税は、この人口などを基に算定され、各地方公共団体に配分されます。今回の国勢調査の町内人口の減少の影響により普通交付税は約8500万円の減額を、地方交付税全体としては約1億4000万円の減額を見込んでいます。



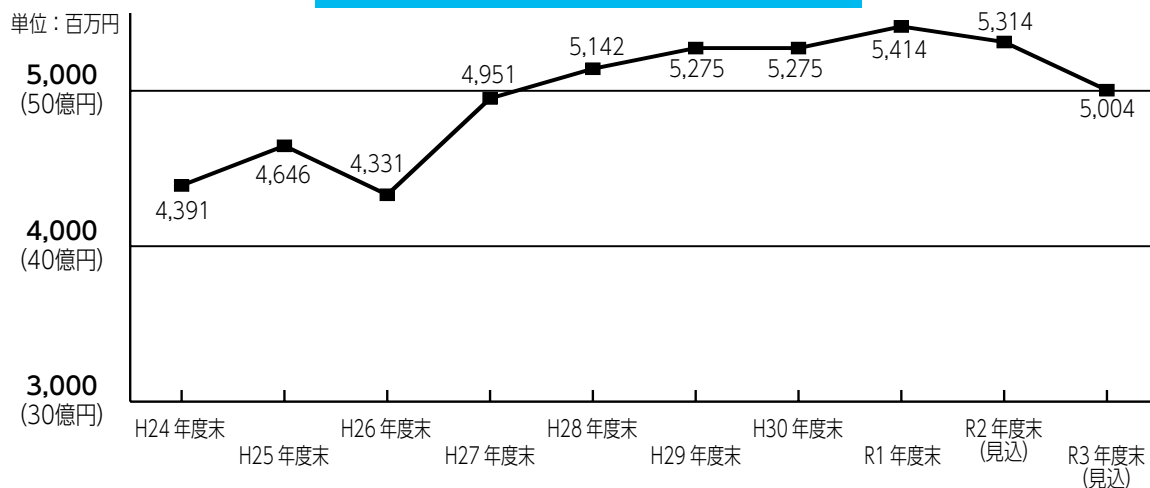
一般会計 歳出予算(性質別)



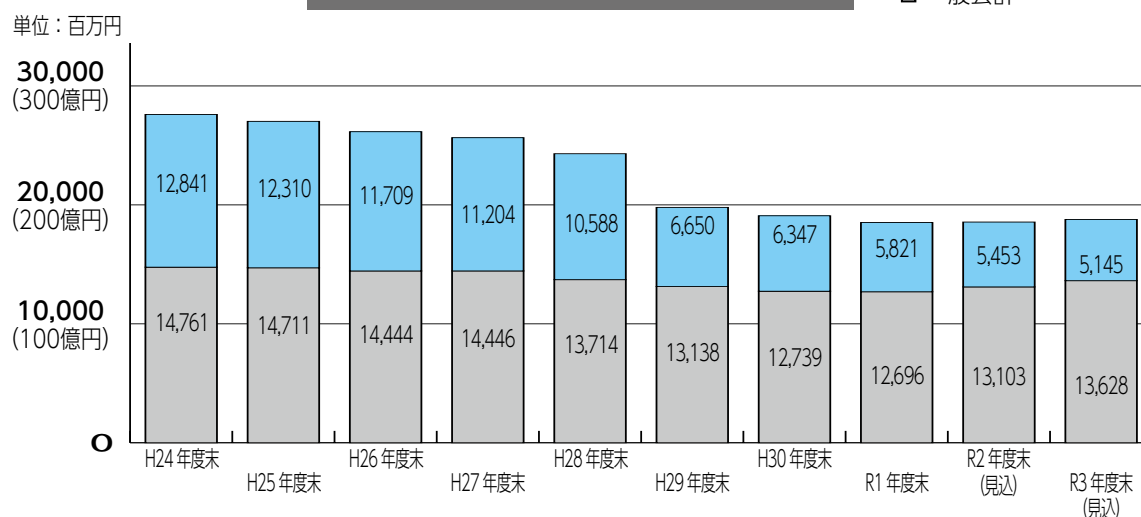
一般会計 歳入予算(性質別)



基金(積立・定額運用)残高の状況



町債(借入金)現在高の状況



水道事業会計

		予算額			
		令和3年度	令和2年度	比較増減	増減率
収益的	収入	4億4,599万円	4億3,716万円	883万円	2.0%
	支出	4億2,528万円	4億4,324万円	△1,796万円	△4.1%
資本的	収入	2億8,143万円	1億7,734万円	1億 409万円	58.7%
	支出	4億5,691万円	3億4,362万円	1億1,329万円	33.0%
合計	収入	7億2,742万円	6億1,450万円	1億1,292万円	18.4%
	支出	8億8,219万円	7億8,686万円	9,533万円	12.1%

企業債(借入金)残高見込

令和3年度末	令和2年度末	比較増減
26億9,753万円	28億5,449万円	△1億5,696万円

主な水道施設整備事業

- ◆配水管耐震化(基幹改良)事業 9,283万円
- ◆遠方監視システム更新事業 5,000万円
- ◆水道施設改良事業 1,271万円

邑南町の水道管の総延長は約325kmあり、布設後40年以上経過した老朽管が20%あります。令和3年度から特に老朽管率の高い布施地区、市木地区、日和地区の配水管の改良事業を計画しています。

令和3年度は測量設計を行う予定です。また、遠方監視システムについては地域によって仕様が異なることから一元管理をするためシステム改修を行う予定です。その他、水道施設の機器(ポンプ等)の更新を計画的に実施します。

よろしくお願いします!! 新規採用職員 紹介

令和3年4月1日に新規採用された皆さんを紹介します。



●後列左から

しもはし こ
下橋 なな子

- ①保健課
- ②邑南町(矢上)
- ③スポーツ、カメラ
- ④保健師として、町民のみなさんの健康増進のお手伝いができるよう頑張ります。

あまかわ まさゆき
尼川 雅之

- ①生涯学習課
- ②邑南町(市木)
- ③スキー
- ④まだまだ分からないことだらけですが、一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

ひだか ふみや
日高 郁弥

- ①情報みらい創造課
- ②広島市
- ③映画鑑賞
- ④広島から来たばかりで慣れない点が多々ありますが、早く町民の方々の力になれるよう努力していきたいと思います。よろしくお願いします。

やまね かずひろ
山根 一弘

- ①建設課
- ②米子市
- ③バスケットボール、キャンプ
- ④1日でも早く町民の皆様のために役立てる人材となれるよう精進して参ります。

●前列左から

どい はるの
土居 青乃

- ①農林振興課
- ②邑南町(矢上)
- ③手芸
- ④町民の皆様の暮らしをより良いものにできるように、精一杯頑張ります。

むらもと なつみ
村本 菜摘

- ①財務課
- ②出雲市
- ③食べること
- ④邑南町にとってより良い発展を目指すとともに、邑南町の良さを1人でも多くの人に知ってもらえるための環境を作れるよう努めます。そのためにもっと邑南町を知り、住民や職員との交友関係を築いていきたいです。

ひだか ゆうこ
日高 有子

- ①保健課
- ②邑南町(高原)
- ③卓球
- ④町民の皆様の居場所、生きがい、健康づくりをお手伝いできるよう、一生懸命頑張ります。

質問事項

- ①配属
- ②出身地
- ③趣味
- ④職員として抱負や夢

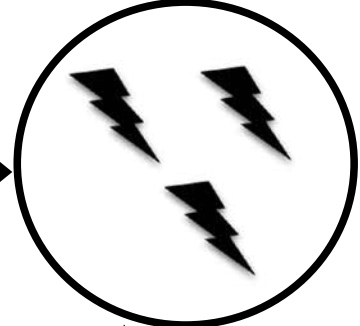
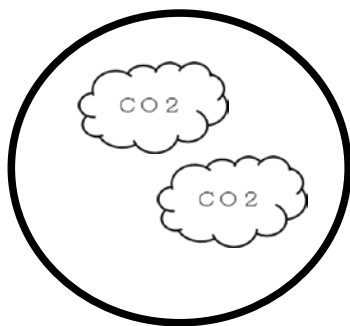
邑南町ゼロカーボンシティ宣言を表明 ～二酸化炭素の排出を全体として実質ゼロへ！～

令和3年3月1日、町長施政方針の中で「**邑南町ゼロカーボンシティ宣言**」を表明しました。

二酸化炭素増加

平均気温上昇

災害リスク上昇



邑南町内排出量
102,208 t-CO₂

分野	排出割合
製造業	15%
建設業・鉱業	2%
農林水産業	3%
公共施設	23%
家庭	27%
旅客・貨物	29%
その他	1%

平均気温

2100年頃には今より

約 **4.8℃**

上昇する予測

災害リスク
大雨や大雪など
激甚化・頻発化

↓
脱炭素化が必要

二酸化炭素排出量
全体として
実質ゼロへ！

宣言状況

邑南町は全国の自治体1724団体の内、291番目に宣言を行いました。島根県内では「島根県」「松江市」に次いで宣言となります。

ゼロカーボンシティ宣言の意義
邑南町が世界の一員としての自覚の下、地球全体として二酸化炭素排出実質ゼロの実現に寄与するという意思表示です。
また、二酸化炭素排出削減等の取り組みを制約ととらえるのではなく、産業構造や経済社会に変革をおこし、経済成長の足がかりとします。

ゼロカーボンシティとは？
「2050年に二酸化炭素の排出量を全体として実質ゼロにすることを目指す」を首長自ら公表した地方自治体「をゼロカーボンシティとしています」。



宣言文を掲げる石橋町長

邑南町ゼロカーボンシティ宣言の詳細はこちら⇒



【問い合わせ先】

地域みらい課

☎ 95-1117

IP 050-5207-3019

よりよい子育て・子育て環境づくりに向けて

3世代同居が減り、核家族や一人親世帯が増加する傾向にあるなか、今後は“親が働きながら子育てできる職場条件があるか”“通勤時間の短い身近な職場があるか”などが、家族の幸せや子育てに、より大きく影響すると推測できます。

これらの実態をみつめ、あらゆる視点から「地域で育つ子ども達の未来」のために本当に必要な取組を再整理し、「共通の理念(考え方)」で、家族、地域、町、働く場である企業が、総がかりで子育て・子育て環境をつくり上げていくことが必要です。ひいてはそのことが、住みたい地域、住み続けたい地域、いい働き手がいる企業が活躍する地域をもつくっていくと考えます。

日本一の子育て村構想の理念は、「**地域で子育て 未来を創る みんなが笑顔で暮らせるまち おおなん**」です。これからも「地域で子育て」は重要なキーワードであり、引き続きみなさんといっしょに日本一の子育て村をめざしていきたいと考えています。

《令和3年度のおもな取り組み》

■ 邑南町子ども条例の制定

邑南町の子どもたちが健やかに成長していくために、子育て・子育てに関わる全ての方の共通の理念となる条例の制定を目指します。

■ 無作為抽出の住民会議の開催

住民が参加し、子育て・子育てについて話し合える場をつくりまします。無作為に選んだ方々が参加する会議を計画しています。できるだけ多くの方が参加できるよう検討・準備を進めていきますので、案内が届いた方は積極的にご参加ください。

■ 子どもから大人まで参加できる「プログラミング公営塾」の開設

プログラミング教育がスタートした子どもたちの「もっと知りたい」「もっと学びたい」という意欲を高め、大人と共に学び合い、創出する場を作ります。

子どもたちの学習支援！「おおなんケーブルテレビ」新規加入等における助成金

邑南町では、新型コロナウイルス感染症等による学校の臨時休校など緊急事態に、子どもの自宅での勉強の機会を支援することを目的とした「**邑南町ケーブルテレビ加入促進助成金**」を創設しました。この助成金は、おおなんケーブルテレビに加入し、自宅内のネットワーク環境を整備する費用の一部を助成するものです。自宅内のネットワーク環境を整備することで、長期の臨時休校等において学校と自宅をネットをつなぎ学習を受けることや日頃の勉強に役立つ情報収集等（「NHK for school」の視聴や「Yahoo!きっず」の利用など）がネットを通じてできるようになり、子どもの勉強に多くのメリットがあります。

【対象者】 以下の①～④の全ての条件に該当する人が対象となります。

- ① 邑南町内に住所を有する人。
- ② 同一世帯内に小中学校に通学する児童生徒がおり、令和3年4月2日時点で就学する児童（令和3年度に新1年生となる児童）がいる人。
- ③ おおなんケーブルテレビに加入していない世帯、またはインターネットプラン（標準サービス）を利用していない世帯（インターネットプラン（ライトサービス）加入者は対象となりません）。
- ④ 町税の滞納がないこと。

【対象期間】 12月31日（金）までに、おおなんケーブルテレビへの新規加入またはインターネットプラン（標準サービス）の申請が完了すること。

【助成額】 新規加入の場合は3万円。インターネットプラン申請の場合は関係工事費の1/2（千円未満切捨）の額で上限3万円とします。

※月額利用料や加入負担金など、工事費以外にも費用負担があります。

【問い合わせ先】 学校教育課 ☎ 83-1126 IP 050-5207-5250

日本一の子育て村構想 10年のふりかえり



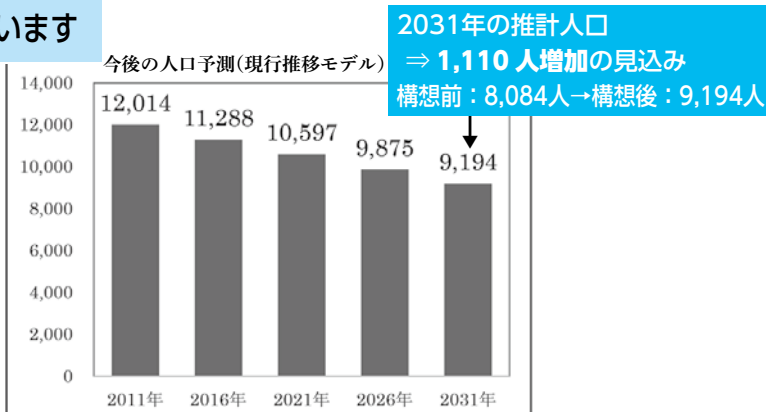
邑南町では、平成23年度に「日本一の子育て村」をめざして「日本一の子育て村構想」を策定し、町に住むすべての人が「子育てするなら邑南町で」と思えるようなまちづくりに取り組みはじめて10年が経過しました。

そこで、これまでの取り組みの効果を検証し、これからのまちづくりに向けて、現在の邑南町の子育ちを取り巻く状況を把握するため、島根県中山間地域研究センターと共同研究を行いました。

構想開始後、中長期的な人口の見通しは改善しています

構想開始後は明らかに減少速度が緩和され、将来推計人口も改善されており、取組の効果は確認されました。

また、今後10年間の町内中学校3年生の数は実数で80人前後を推移するため、矢上高校の定員の安定的確保につながることも期待されます。



年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
当該年度町内中学校3年生生徒数(人)	81	71	79	98	72	86	77	75	78

近年の子育て世帯を取り巻く状況は大きく変化しています

近年の子育てをめぐる変化で特徴的なのは3世代同居の激減です。2012年から2019年の推移で見ると、3世代同居は120世帯減少、夫婦と子どもの世帯が32世帯増加、一人親9世帯増加であり、より“親だけ”で子育てをしなければならない状況になっています。

通勤圏の広域化も特徴です。子育て世代(20～44歳)の働く職場は、主に医療福祉、製造、建設業、卸売・小売で、特に医療福祉はこの世代の女性の約4割が働く身近な職場となっていますが、他方、建設、卸売、小売では徐々に町外で働く人が増えています。

親子が一緒にいる時間は減ってきています

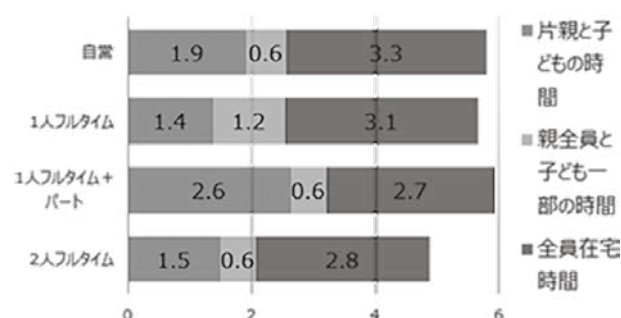
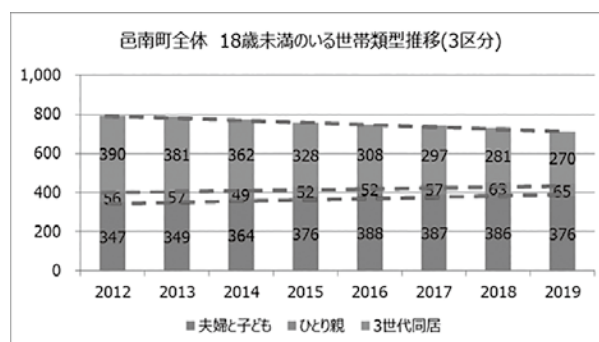
令和2年度に小学生のいる120世帯に実施した「働き方と家族の時間調査」では、親の働き方で家族が一緒にい過ごせる時間に差があることが分かりました。また、働く場所が広がっている傾向が見られるなか、通勤時間が長い程、親と子どもが一緒にいる時間が短くなる傾向も分かりました。

また、例えば3歳(保育所)と10歳(小学生)を比較しても、親子が一緒にいる時間は変わらない傾向にありました(今は保育所・放課後児童クラブとも18時まで預けることができます)。

調査ではたくさんの意見をいただきました。

「3歳までは一緒に居たい・病気も見てやりたい」…
「経済的に働かざるを得ない」…。

これらの声は、核家族化と共働きが進む中、親だけで子どもを育てなくてはならない中で発されていることを踏まえるべきだと思います。



邑南町防災士連絡協議会を設立！

3月29日、邑南町防災士連絡協議会の設立総会が田所公民館で行われました。

設立総会では、会長1人と副会長3人(石見地域・瑞穂地域・羽須美地域から1人ずつ)が選出されました。

防災士連絡協議会では、防災に関する研修や情報交換等による防災士の相互連携を図るとともに、地域の防災活動を支援することにより地域防災力が向上していくことを目的として活動していきます。

また中井会長は就任のあいさつで「皆さんとともに、防災士連絡協議会の設立を通して、改めて防災士としての役割を認識し、地域の安全確保につとめていきたい」と意気込みを語られました。

会 長：中井伸人さん(日和地区)
副会長：福田誠治さん(口羽地区)
副会長：井上大祐さん(高原地区)
副会長：鳥居清枝さん(井原地区)



左から鳥居副会長、井上副会長、福田副会長、中井会長

邑南町消防団 火災予防運動を実施！

3月7日(日)、春季火災予防運動にあわせて防火パレードを実施し、出発にあたり、邑南町役場前で出発式を開催しました。

町長から消防団に対し「近年増加する異常気象などの災害から町民の生命と財産を守るために消防防災施設の充実や、団員処遇改善に努め、災害が起きても死者ゼロを目指していく」と挨拶されました。



その後、各地域に分かれて防火パレードを行い、火災予防の啓発に努めました。

これからの季節は火災が発生しやすい気候となるため、火を取り扱う場合には、消火用の水を準備するなど、火災予防に努めましょう。

令和3年度 邑南町消防団新体制

4月1日から邑南町消防団の体制が以下のように変わりました。

今年度は、第3田所分団の洲浜副分団長が、分団長へ昇格されました。また、新たに5人の新入団員を迎え、町民の尊い生命と貴重な財産を、火災や災害から守ることを目的として活動していきます。

◇邑南町消防団幹部

階級	氏名
団長	熊山 仁志
副団長	倉見 譲
	三次 宏昭
	中井 伸人

◇邑南町消防団新入団員(令和3年4月1日付)

分団名	氏名
第9中野分団	上田 将洋
	柳幸 怜志
	原野 未来将
	大田 寛人
第11日貫分団	辻 聡志

分団長	
分団名	氏名
第1阿須那分団	山根 悦文
第2口羽分団	三上 孝行
第3田所分団	洲浜 道教
第4出羽分団	夏明 幸彦
第5高原分団	松川 昌司
第6布施分団	松島 秀樹
第7市木分団	水口 貴文
第8矢上分団	秋田 弘昌
第9中野分団	吉賀 時夫
第10井原分団	北村 誠
第11日貫分団	古田 五二嗣
第12日和分団	月森 康男

人命救助に対する感謝状贈呈

野田憲治さん(上田所)
藤田泰弘さん(井原)
稲田義昭さん(下亀谷)

1月24日に瑞穂地域上田所で発生した建物火災において、自家用車で走行中に火災を発見し、出火建物から住人を屋外の安全な場所へ救出し人命救助に多大な功績のあった上記の3人に対し、3月13日、江津邑智消防組合から感謝状が贈呈されました。



表彰を受けた野田さん(左)・藤田さん(中央)・稲田さん(右)

香木の森公園に新たな遊具を設置しました！

香木の森公園の芝生広場に、1歳から6歳までの子どもを対象とした新たな遊具を設置しました。

町内の子育て世代を中心に実施したこれまでのアンケート結果や現地での意見交換会などを基に、小さな子どもでも安全に遊ぶことができる遊具となっており、3歳から6歳向けの複合遊具が2基、1歳から3歳向けの遊具エリアが1箇所あります。

いわみ温泉霧の湯のリニューアルも進んでおり、新型コロナウイルス感染症で影響を受けている町内の観光の起爆剤として、また町民の憩いの場として多くの人に活用していただきたいと思います。



邑南町×株式会社タニタヘルスリンク 協定締結

A級グルメ構想を進める邑南町と、健康支援サービスを展開する株式会社タニタヘルスリンクが、健康まちづくりを推進する協定を締結し、3月22日に調印式が行われました。

タニタヘルスリンクは、健康づくりを推進する自治体や企業に向けて、通信機能を搭載した体組成計や血圧計などを使った計測と、管理栄養士や健康運動指導士など専門職によるヒューマンサービスを組み合わせた、医療費適正化パッケージ「タニタ健康プログラム」を提供しており、A級グルメ構想にある「おいしく健康的な食事」の趣旨と合致するため、今回の協定締結となりました。

今後、邑南町はタニタヘルスリンクのノウハウを活かしたヘルスツーリズムなど町民も観光客も参加できるプログラム等を検討していきます。



協定を締結し握手を交わす株式会社タニタヘルスリンク代表取締役の土志田社長(右)と石橋町長(左)

島根県立大学との連携協定を締結



左から志波校長・清原理事長・石橋町長

3月30日、島根県立大学と邑南町の包括的連携に関する協定と、矢上高校との高大連携に関する協定が締結されました。

邑南町とは、まちづくり・国際交流・産業振興・教育・文化振興などにおける人材育成や共同研究を目的に協定を締結しました。矢上高校とは、魅力ある大学・高等学校づくりを推進するための高大連携事業を実施するために協定を締結しました。

今後は、三者で連携をとりながら魅力ある学校やまちづくりを進めていきます。

女性が活躍し、子育てを応援する企業を認定

3月31日、女性の活躍や子育て支援に積極的な町内事業者(企業)を対象に、町長が認定し取り組みの促進を図る「女性活躍・子育て応援企業」の認定証授与式が行われました。

今年度は、株式会社 大屋ハイテックと一般社団法人 地域商社ビレッジプライド邑南の2社が認定されました。

大屋ハイテックは、技術職を含め女性従業員を増やすためにインターンシップ活動を行ったり、女性専用シャワー室やトイレを設置し、女性がより働きやすい環境整備をしたことが認められました。

ビレッジプライド邑南は、従業員が楽しく働ける環境をつくるため、ハラスメント研修などを地道に開催してきたことが認められました。

両事業者とも「この認定を励みに、これからも女性が働きやすく活躍できる職場づくりをしていきたい」と意気込みを話されました。



ビレッジプライド邑南の大屋事務局長(左)と大屋ハイテックの大屋専務(右)

自然エネルギーを活用してみませんか？

◆ 邑南町太陽光発電システム等設置事業補助金

【補助対象設備】 ※リースや中古品は対象外です。

(1) 住宅用太陽光発電システム

- ① 低圧配電線と逆流有りで連系し、太陽電池の公称最大出力またはパワーコンディショナの定格出力の合計値が10kW未満の太陽光発電システムであるもの。
- ② 電力会社と電灯契約を結び、余剰電力の受給契約が結ばれているもの。

(2) 蓄電池設備

- ① (1)の要件を満たす住宅用太陽光発電システムと同時に設置されたもの。
- ② 蓄電容量が10kW以上で、停電時などに活用できるもの。

(3) 太陽熱設備

- ① 太陽熱を給湯または冷暖房等に利用する設備であるもの(ソーラーシステムに限る)。
- ② 集熱器と貯湯部分が分離した設備であるもの。

※太陽熱設備を設置した人は、設置後2年間、電気代・ガス代等の利用状況の報告が必要となります。

【補助対象者】

- ・ 町内に自らが所有し、居住する家屋(別荘等、一時的に使用する家屋を除く)、または町内に自らが居住するために新築、改築する家屋に補助対象設備を設置する人。
- ・ 町内に自らが居住するために、建売住宅供給者等から補助対象設備が備え付けられた家屋を購入する人。
- ・ 町内の事務所または事業所に補助対象要件を満たす太陽熱設備を設置する事業者の人。
- ・ 町税に滞納がある場合は、補助対象者となることができません。

※単身赴任や邑南町に転入予定の人でも対象となる場合がありますので、問い合わせてください。

【補助金額等】

- (1) 住宅用太陽光発電システム：太陽電池の公称最大出力1.0kWあたり1万円(上限4万円)。
- (2) 蓄電池設備：設置経費(上限10万円)
- (3) 太陽熱設備：設置費用の1/2以内(上限30万円)

本年度予算は106万円です。補助金は予算の範囲内で交付し、千円未満の端数は切り捨てます。

この補助金は島根県の「太陽光発電等導入支援事業補助金」を充当しています。



【問い合わせ先】 地域みらい課 ☎ 95-1117 IP 050-5207-3019

◆ 木質バイオマス利用促進事業補助金

【補助対象設備】

- (1) 薪を燃料とするストーブまたはボイラーで町内に設置をするもの。
- (2) 本体価格が5万円以上であること。
- (3) 未使用品であること。
- (4) リースでないこと。

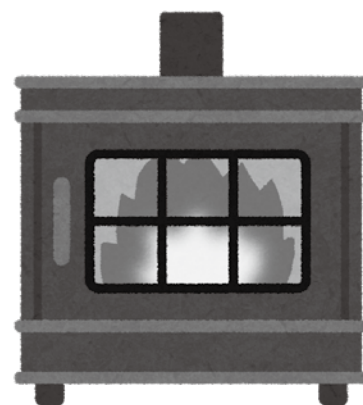
【補助対象者】

- ・ 町内に住所を有する個人または町内に事業所を有する事業者。
- ・ 町税に滞納がある場合は、補助対象者となることができません。

【補助金額等】

本体およびその機能を発揮するための付属機器等設置に要する費用の1/2以内(上限40万円)。

本年度予算は400万円です。補助金は予算の範囲内で交付し、千円未満の端数は切り捨てます。



【問い合わせ先】 農林振興課 ☎ 95-1116 IP 050-5207-3011

令和3年度 ウォーキング事業について

毎月第4土曜日に各地区で「おおなん健康ウォーキング」を開催してきましたが、より多くの人に来ていただけるよう、誰もが参加しやすい形で実施するのが良いと考え、今年度より「**おおなんウォーキングスタンプラリー**」にリニューアルします。ウォーキングスタンプラリーを毎日歩くきっかけにしてもらい、みなさんに健康になっていただきたいと思います。子どもから大人まで、楽しく歩いて健康に！みなさんの参加をお待ちしています。

【内容】受付時間を設定しますので、都合のいい時間に来てください。受付後は、配布する地図を見ながら自分のペースで歩き、4ヶ所のチェックポイントでスタンプを押してゴールまで歩きます。

【スケジュール(予定)】

開催月	地域	備考
6月	元気館周辺	具体的な日にち・受付時間や場所などは、後日、ホームページや無線、チラシ等でお知らせしますので、そちらをご覧ください。
9月	石見地域	
12月	羽須美地域	
3月	瑞穂地域	

みんなの参加、
待ってるナン！



【参加について】参加は無料で申し込みは不要です。時間内に受付を済ませてください。

【持ち物】飲み物、帽子、万歩計(持っている人)

おおなんの 保健福祉	保健課	福祉課	羽須美支所
☎ 83・1123	☎ 95・1115	☎ 87・0221	IP 050・5207・6500

5月のごみ収集日

	羽須美地域	瑞穂地域	石見地域
燃えるごみ	毎週 月・木	毎週 火・金	毎週 火・金
プラスチック 	毎週 火	毎週 月	毎週 月
紙 	5日(水)・19日(水)	5日(水)・19日(水)	5日(水)・19日(水)
ペットボトル 	12日(水)・26日(水)	12日(水)・26日(水)	12日(水)・26日(水)
ビン・カン 古紙類・不燃ごみ (月1回)	20日(木)：戸河内・口羽 上田 21日(金)：雪田・阿須那 宇都井	24日(月)：市木・上田所 四つ葉・中組住宅 25日(火)：亀谷・下田所・鱒 西鱒・出羽 26日(水)：高原・布施	27日(木)：井原・中野 28日(金)：矢上 31日(月)：日和・日貫
有害ごみ 粗大ごみ (年2回)			17日(月)：井原・中野 18日(火)：矢上 19日(水)：日和・日貫
休日直接搬入日 (家庭ごみのみ)			
	3日(月) 9時～15時		

※ 邑南町ホームページに「ごみの収集表」を掲載しています。

【問い合わせ先】 町民課 ☎ 95-1114 IP 050-5207-3006

民生委員・児童委員の日

◎「民生委員・児童委員の日」について

5月12日は、民生委員・児童委員の日です。邑南町民生児童委員協議会では、この日から18日までの一週間を「民生委員・児童委員の日」活動強化週間として、訪問活動をしています。

◎民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、民生委員法と児童福祉法に基づいて厚生労働大臣が委嘱する地域の相談役です。また、子どもに関する支援活動を専門に担当する主任児童委員もいます。

民生委員・児童委員：62人 主任児童委員：4人

◎民生委員・児童委員の活動

①情報の収集と提供

地域福祉活動に欠かせないのは的確な情報です。支援を必要とする皆さんの実情を把握し、日常の活動に役立てます。

②相談支援活動

地域の皆さんがかかえる介護の問題、育児の不安、いじめや不登校、生活困窮の問題など、さまざまな悩みについて相談に応じ助言や支援を行い、1人暮らしや高齢者世帯の見守りなども行います。

③連携・協力の活動

支援を必要とする人には、福祉等のサービスを適切に利用するための必要な情報を提供するほか、行政や関係団体などとの橋渡しをします。

④地域福祉活動

例えば、登下校の見守りを行うなど民生委員・児童委員が支部や地区ごとに自治会とも連携して活動を行っています。

【民生・児童委員のマーク】

幸せのめばえをしめす四つ葉のクローバーをバックに民生委員の「み」の文字と児童委員をしめす双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕をあらわしています。



登下校の見守り活動

【問い合わせ先】

福祉事務所	☎ 95-1236	IP 050-5207-3010
瑞穂支所窓口業務部	☎ 83-1121	IP 050-5207-5000
羽須美支所窓口業務部	☎ 87-0221	IP 050-5207-6500

邑南町の奨学金制度 奨学生募集

邑南町には、3つの奨学金制度があります。それぞれ特色ある奨学金制度ですので、進路にあったものを選んで、ぜひご活用ください。

●募集開始 4月30日 (金)

●応募締切 6月7日 (月)

併願可能 (併用不可)

●申請要件 本人または保護者が

町内在住であること (他、下記参照)

◆邑南町奨学金

【目的】

経済的理由によって就学が難しい人のための学資援助

【申請要件】

- ①高等学校以上の学校に在学していること
- ②就学の意思があるが、経済的理由で学資の支弁が困難であること
- ③他の奨学金を受けていないこと

【申請書類】

- ①奨学金貸与願書
- ②在学証明書
- ③住民票 (本人・保護者)
- ④所得証明書 (令和2年中の所得証明)

【償還条件】

無利子。貸与完了から1年経過後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

区分		貸与月額
高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部	国公立	1万円
	私立	1万5千円
短期大学、高等専門学校、専修学校、大学校 (2年生大学と同等の課程)	国公立	2万円
	私立	2万5千円
大学、大学校 (4年生大学と同等の課程)	国公立	3万円
	私立	3万5千円
大学 (医学、歯学又は薬学を履修する課程)、大学院	国公立	4万円
	私立	5万円

☎ 83・1126
IP 050・5207・5250

【償還免除】
卒業後1年以内に町内へ定住し、卒業から5年が経過したとき全額免除
【問い合わせ先】
学校教育課

◆邑南町医療福祉従事者確保奨学金

【目的】

町内の医療・福祉施設で業務に従事する意思がある人材の、専門資格・知識習得のための学資援助

【申請要件】

- ①大学・大学院で、医学・歯学・薬学を履修する課程に在学し、医師・歯科医師・薬剤師免許を取得見込みであること。

もしくは、大学・大学院・短大・高等専門学校・専修学校で、医療または福祉技術を履修する課程に在学し、別に定める医療福祉資格を取得見込みであること。

- ②①に定める免許または資格を有した後、町内医療施設または福祉施設で免許・資格を生かした業務に従事する意思があること。

【申請書類】

- ①奨学金貸与願書
- ②在学証明書
- ③住民票 (本人・保護者)
- ④小論文 (800字程度)

テーマ「邑南町の医療福祉に携わって、私がやりたい事」

【償還条件】

無利子。学校卒業から3年経過 (据置期間) 後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

【償還免除】

免許・資格を取得し、据置期間経過後に町内に居住し、町内の医療・福祉施設で免許・資格を生かした業務に従事した期間が貸与期間以上になったとき償還免除。(医師・歯科医師・薬剤師は、学校卒業後3年経過してから正規の修学年限の3倍以内の期間中に貸与期間以上の期間となったとき)

【対象となる資格】

- 福祉関連：精神保健福祉士・社会福祉士・介護福祉士・保育士
- 医療：看護関係 (医師・歯科医師・薬剤師・管理栄養士・看護師・保健師・助産師・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・歯科衛生士・歯科技工士・理学療法士・作業療法士・義肢装具士・言語聴覚士・視能訓練士・救急救命士・公認心理師)
- その他 (あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師)

【問い合わせ先】

保健課
☎ 83・1123
IP 050・5207・5002

※令和4年度から対象国家資格が変更になります。詳しくは広報おなん2月号をご確認ください。

◆ 邑南町農林業後継者育成奨学金

【目的】

町内の農林業振興に資する人材を育成するための学資援助

区分		貸与月額
短期大学、専修学校、農業者研修教育施設	私立	6万円
短期大学、専修学校、農業者研修教育施設	国公立	5万円
大学、大学院	私立	8万円
大学、大学院	国公立	6万円

【申請要件】

- ① 大学もしくは専修学校、農林大学校などで、農林業に関する知識及び技術を履修する課程に在学していること
- ② ①に定める学校卒業後、町内で農林業に従事する意思があること

【申請書類】

- ① 奨学金貸与願書
- ② 在学証明書
- ③ 住民票（本人・保護者）
- ④ 小論文（800字程度）

テーマ「私が考える将来の邑南町の農林業」



【償還条件】

無利子。貸与完了から1年経過後に開始し、貸与期間の2倍の期間で償還

【償還免除】

卒業後1年以内に町内へ定住し、農林業に従事して卒業から5年が経過したとき半額～全額免除

【問い合わせ先】

農林振興課
☎ 95・1116
IP 050・5207・3011

お知らせ

このコーナーは、皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。

詳しい内容は、それぞれ問い合わせください。



協会けんぽ特定健診

協会けんぽ加入の40歳～74歳の被扶養者の皆さんは、協会けんぽの特定健診が受診できます。費用については協会けんぽから補助があります。

受診に必要なもの

受診券（4月に郵送します）

保険証

健診機関・方法

協会けんぽ島根支部ホームページから確認できます。

HP検索 協会けんぽ島根

※町の集団健診（6月～7月）でも受診できます。希望する人は保健課（☎ 83-1123）へ申し込んでください。

問 島根全国健康保険協会（協会けんぽ）島根支部保健グループ

☎ 0852-59-5204



石綿（アスベスト）による疾病の労災補償制度

石綿（アスベスト）による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症します。中皮腫や肺がんなどを発症し、石綿ばく露作業に従事していたことが原因と認められた場合には給付金等が支給されます。また作業者が亡くなられていても、遺族への労災保険給付の対象となる場合があります。

問 島根労働局労働基準部労災補償課

☎ 0852-31-1159

5月の納税

◎ 軽自動車税（全期分）

◎ 国民健康保険税（2期）

納期限 5月31日（月）

6月の納税

町県民税（1期）

国民健康保険税（3期）

広告募集中！

縦 4.5 センチメートル
横 6.0 センチメートル
1 枠 3,000円
（町外 5,000円）

【問い合わせ】

邑南町役場総務課

☎ 95-1111

IP 電話 050-5207-3000



自動車税種別割の納期内納付について

自動車税種別割は今年度からスマホアプリでも納付できるようになりました。納税通知書は5月6日に発送します。期限までの納付をお願いします。

納期限

5月31日（月）

納付方法

スマホアプリ

（PayPay、LINE Pay、モバイルレジ）

インターネットを利用したクレジット

カード納付

ペイジー納付

（ATM、インターネットバンキング）

コンビニエンスストア

金融機関、県民センター窓口など

その他

一定の条件に該当し、申請すると納税の猶予を受けられる場合があります。詳しくは島根県のホームページをご覧ください。

問 島根県西部県民センター収納管理課

☎ 0855-29-5522

狂犬病予防注射について

令和3年度の狂犬病予防集合注射を行います。当日は新規登録も受け付けますので、まだ登録していない犬は登録してください。

室内犬も登録および狂犬病予防注射が必要ですので、必ず犬の登録・予防接種をしましょう。

【料金】新規登録の場合 6,000円(新規登録料金3,000円+注射料金2,450円+注射済票交付手数料550円)

登録済みの場合 3,000円(注射料金2,450円+注射済票交付手数料550円)

【日程】羽須美地域 5月18日(火)

瑞穂地域 5月19日(水) 20日(木)

石見地域 5月20日(木) 21日(金)



登録したら「鑑札」を、注射をした
ら「注射済票」をつけよう！
(迷子になった時に飼い主に連絡ができます)

【予防注射時のお願い】登録済みの人は、役場から送付するハガキを持参してください。当日、会場ではマスクの着用など新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

【お知らせください】次のような時は、必ず連絡してください。

①犬が死亡した時 ②犬の住所が変わった時 ③飼い主が変わった時

【狂犬病予防注射実施期間について】

狂犬病予防注射の実施期間は、毎年4月1日から6月30日と狂犬病予防法で定められています。しかし、新型コロナウイルス感染症の発生または蔓延の影響によるやむを得ない事情により、7月以降12月31日までに予防注射を受けさせたときは、当該期間内に注射を受けさせたものとみなすことになりました。

集合注射や実施期間内に注射ができなかった場合でも、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をとりながら動物病院等で必ず注射を受けるようにしましょう。また、受けた時は、注射済票を交付しますので、病院で発行される注射済証を役場へ持ってきてください。

国民健康保険からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症に係る

国民健康保険の傷病手当金の適用期間変更について

給与等の支払いを受けている呂南町国民健康保険の被保険者で、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱等の症状があり当該感染症の感染が疑われ、その治療のため労務に服することができなかった人に傷病手当金が支給されます。

適用期間は「3月31日まで」から「**6月30日まで**」に変更となりました。支給期間・要件、傷病手当金の額など詳細については、町民課または各支所へ問い合わせてください。

【このページの問い合わせ先】

町 民 課 ☎ 95-1114 IP 050-5207-3006

瑞穂支所窓口業務部 ☎ 83-1121 IP 050-5207-5000

羽須美支所窓口業務部 ☎ 87-0221 IP 050-5207-6500

国民健康保険証に 枝番 が印字されます

令和3年4月1日以降に新たに交付する証(※)から、個人を判別するための枝番(2桁)が印字されます。ただし、当面は枝番のない保険証も引き続き使用できますので、令和3年8月1日の一斉更新時まで、変更のない限り差し替え等はありません。

※ 交付日が令和3年4月1日となっても、3月中に作成して郵送した証には枝番が印字されません。



しごとづくりセンター(おおなんビズ)の活動

町内の事業者や起業を考えている人が1回60分の無料相談を何度でもできる、おおなんビズ。今回は、3月13日に開催したおおなんビズのセミナーの様子を紹介します。

佰食屋セミナー：自分の人生を丁寧に、生きる。持続可能な働き方を、日本中に。

1日100食限定 佰食屋(ひゃくしょくや)の敏腕経営者・中村朱美(あけみ)さんを招き、田所公民館で「逆境に負けない強い中小企業の作り方」のセミナーを開催しました。

田所公民館で直接視聴したリアル参加者が41人、YouTubeで視聴したオンライン参加者22人の計63人が参加し、事後アンケートで回答した44人のうち80%が「大満足」の評価。「満足」も合わせると90%以上が満足または大満足のセミナーとなりました。また、アンケートのコメントには「これまでのセミナーの中で一番よかった」「業種は違うがとても興味深く聞いた」「今回の話をヒントに出来る事は何かいろいろ考えてみたい」といった前向きなコメントもきています。

約1時間半のセミナーでは、行列ができる人気飲食店・佰食屋のビジネスモデル「残業のない飲食店」の経営方法などのビジネスの話だけでなく「毎日15分の筋トレを20年」、「図書館で本を借り続けて年間200冊」、「自分の人生を丁寧に生きる、そんなささやかな幸せと持続可能な働き方を全国に広めたい」といった中村さん個人の生き方・考え方に関する話題も含め、大盛り上がりとなりました。

セミナーの様子は、5月におおなんケーブルテレビで放映予定です。

また佰食屋の取り組みは「中田敦彦のYouTube大学」でも視聴できます。

右のQRコードを読み取りご覧ください(前編・後編に分かれています)。



おおなんビズは、相談者の強みを見つけ、お金をかけずに売上をアップさせる方法を一緒に考えます。相談は事前予約制です。電話またはLINEで予約してください。

(LINEのQRコードを読み取って友達追加の後、メッセージを送ってください)



【問い合わせ先】

しごとづくりセンター

☎ 83-0320 IP 050-5207-5544

新聞掲載情報など各種SNSから紹介中

太古のロマン ～国内初のセイウチ類の化石を発見～

邑南町高見地区で発見された鰐脚類の下顎骨化石(OHFM_001)が、原始的なセイウチ類の仲間「Neotherium ネオテリウム」であることが分かりました。国内初の発見で、2019年夏から今冬にかけて国立科学博物館の主森巨支援研究員を中心に調査していました。

ネオテリウムは原始的なセイウチの一種で、大きさは1.8～2.2mほどと推定されています。主森支援研究員によると、日本産の原始的なセイウチ類の化石としても、最南最西記録かつ国内最古級で、これまでは北米のみの産出だったため、本研究によって、この種が環北太平洋に広く分布域を拡大していたことを示唆できるとのことです。



高見地区で発見されたネオテリウムの下顎骨の化石

公民館のさらなる充実に向けて

社会教育フォーラムin邑南町

3月7日、コーディネーターとして島根県教育魅力化特命官の岩本悠さん、アドバイザーとして隠岐国学習センター長の豊田庄吾さんを招き、町内各公民館をオンラインでつなぎ公民館の新たな可能性を探る社会教育フォーラムが開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初のオンライン開催となりましたが、住民と協働の地域づくりをするための課題や魅力を再確認することができました。

最近の
できごと

町で起きた様々な出来事をお知らせするコーナーです。



地区の課題や魅力を出し合う参加者



出羽ひな街道スタンプラリーに来た
児童クラブのみなさん

春を告げる出羽の恒例行事

出羽ひな街道スタンプラリー

3月14日から28日まで、出羽地区三日市・出羽集落の旧道沿いを中心に各家庭の縁側にひな壇を飾り通行者を楽しませる出羽ひな街道スタンプラリーが開催されました。

今年は、感染症対策として飲食やイベントは中止となり、地区内を散策してもらい出羽地区を満喫してもらう形で開催されました。

趣旨に賛同した出羽地区内の飲食店が期間限定メニューを提供し、とても賑わいました。今年は賛同店が例年以上に多く、観覧に訪れた人たちは、各家に飾られたひな壇と飲食店で期間限定の昼食に満足していました。

ハンザケの子どもたちが里帰り

ハンザケ自然館里帰りライブ中継

平成25年にハンザケ自然館で生まれ、平成27年からアクアスで展示されていた3頭のハンザケ(オオサンショウウオ)が、成長して里帰りした様子をツイッターでライブ配信しました。

「まる」「さんちゃん」「だいず」と名付けられた3頭は、身体測定をした後で水槽の中へ移されました。

これから、この3頭はハンザケ自然館で父親のダイゴロウと同じ水槽で飼育・展示するので、来館者は親子の様子を観覧することができます。



水槽に移された「まる」



来賓によるテープカット

交流人口を増やす拠点に！

鉄道公園オープニングセレモニー

平成30年3月31日をもって廃線となった三江線のレールや口羽駅、宇都井駅の駅舎など鉄道資産を活用し、交流人口の増加を目的に整備していた鉄道公園が完成しました。

4月1日、邑南町三江線鉄道公園開園式典が行われ、口羽駅公園・宇都井駅公園ともに一般開放されました。

有害鳥獣に関する相談は実施隊員へ！！

令和3年度の邑南町鳥獣被害対策実施隊員を下記のとおり任命しました。鳥獣被害に困っている人は各地区の実施隊員へ相談してください。（4桁のIP電話番号には頭に050-5207が必要です）

石見地域			瑞穂地域			羽須美地域		
地区	名前	電話番号	地区	名前	電話番号	地区	名前	電話番号
井原	椿 一人	3285	田所	日野武信	4509	口羽	浅原豊文	6594
	野田秀樹	3495		上田昭弘	4429		月山茂夫	6372
	三浦秀樹	3572		洲濱敏宏	4569		平佐良行	6462
中野	谷口義信	3429		洲濱芳文	4090		福田誠治	6646
	宮田秀行	95-3682		日向洋行	4441		三上精敏	6423
矢上	児玉三男	2663		大矢勝則	4471	阿須那	岡原靖法	6227
	中村信隆	2651	出羽	田中昭文	5062		寺戸岩雄	6247
	新屋信雄	2607		田中幸男	5287		松島弘文	6122
	安原賢二	2444	高原	渡辺洋介	5842	※個人情報の公開には、本人の同意を得て掲載しています。		
日貫	岩井和也	2057		三宅樹里	83-0686			
	大岡正行	2080		三上 学	5542	□は今年度、新たに任命された人です。		
	野堀邦弘	3067		荒田和明	5730			
	山田博之	2176	市木	馬峠義郎	5481			
	古川初登	2089		岩本秀明	4069			
日和	坂根繁樹	2268		高崎芳隆	85-0073			
	寺本幹雄	2292		佐々木孝義	4022			
	山根日吉	2110						

※個人情報の公開には、本人の同意を得て掲載しています。

□は今年度、新たに任命された人です。

事業所名	職 種	内 容	年齢	備 考
有限会社 美建(上田所)	清掃作業員	建物のガラス、床、外壁などの清掃全般	不問	普通自動車免許(必須)
社会福祉法人おおなん福祉会 はあもにいはうす(下田所)	目標工賃達成指導員	パンの販売を中心とした営業活動、野菜の皮むき作業の指導、その他工賃向上に資する業務	不問	普通自動車免許(必須) ワードエクセルの基本操作
(有)寺本建設(高原)	廃タイヤの収集・処分	廃タイヤの収集運搬、破碎処理業務	不問	普通自動車免許(AT限定不可) 4tトラック運転経験2年以上 フォークリフト(あれば尚良し)
	廃油回収車の運転・作業	廃油・リサイクル回収作業	不問	普通自動車免許(AT限定不可)
	土木作業員	土木の一般作業、車両の運転	不問	普通自動車免許(AT限定不可)
	重機オペレーター	リサイクルプラントでの重機オペレーター	不問	車両系機械建設機械運転技能者(基礎工事用) 普通自動車免許(AT限定不可)
(株)コメリ中四国ストアサポートセンターHG邑南店(矢上)	販売員	店舗での商品陳列、整理、補充、レジお客様対応等	不問	
一般社団法人地域商社 ビレッジプライド邑南(日和)	調理員	矢上高校寄宿舎に併設する「邑学館」において、調理、配達等の業務	不問	普通自動車免許(必須) 管理栄養士、栄養士、調理師免許(あれば尚良し)
邑智郡森林組合(川本町、美郷町)	一般事務及び経理事務	本所または美郷支所において来客応対、電話応対、パソコン入力等の一般事務と経理事務補助	不問	普通自動車免許(必須) ワードエクセルの基本操作

紹介所は商工観光課内にあり、午前8時30分から午後5時まで、毎日相談に応じています。(土日祝日を除く)

邑南町無料職業紹介所 求人情報

【問い合わせ先】 邑南町無料職業紹介所 ☎ 95-2565 (商工観光課内) IP 050-5207-3020



最新の邑南町の求人情報はハローワークインターネットサービスをご利用ください。

<https://www.hellowork.go.jp/index.html>

国民年金保険料学生納付特例の申請をお忘れなく！

国民年金保険料学生納付特例制度とは、前年所得が基準以下の学生を対象とした、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。20歳以上の在学期間中は毎年度申請が必要です。20歳になった年度の申請は添付書類と申請書の提出が必要ですが、次年度以降ははがき型の申請書で手続きが可能です。日本年金機構から届きますので、記入して投函してください。

【学生納付特例制度のメリット】

- ① 老齢基礎年金を受け取るために必要な加入期間に算入されます。
- ② 病気やけがで障がいが残ったとき、障害基礎年金を受け取るために必要な加入期間に算入されます。

【対象になる人】

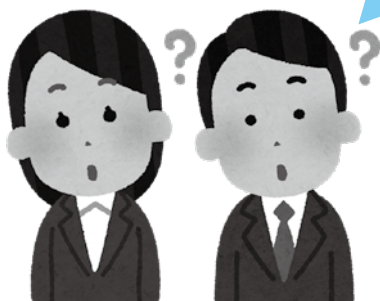
大学(大学院)、短大、高等学校、高等専門学校、各種学校に在籍する学生等で、本人の前年所得が基準以下の人。

前年所得目安：128万円＋(扶養親族等の数×38万円)以下

【初回の申請に必要なもの】

在学期間が分かる学生証のコピー(裏面に有効期限、学年、入学年月日の記載がある場合は裏面コピーも含む)、または在学証明書の原本。

【Q】申請をすることで、将来の年金額にどんな影響があるの？



【A】将来受け取る年金の受給資格期間には算入されますが、年金額には反映されません。保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなります。

承認を受けた期間の保険料は、10年以内であれば、あとから納めることができます。ただし、承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に納める場合、承認当時の保険料に経過期間に応じた加算額がプラスされます。



年金
揭示
板

町民課

☎95-1114
(050-5207-3006)

【問い合わせ先】
浜田年金事務所 0855-220670
町民課 050-5207-3006
瑞穂支所 050-5207-5000
羽須美支所 087-0221-8700



今月は投稿がありませんでした

令和2年6月生まれの赤ちゃん募集中!!

広報おおなん6月号のこのコーナーに掲載を希望される方はご連絡ください。

【応募締め切り】

令和3年5月25日(火)

【問い合わせ先】

総務課 ☎ 95-1111 IP 050-5207-3000

瑞穂支所 ☎ 83-1121 IP 050-5207-5000

羽須美支所 ☎ 87-0221 IP 050-5207-6500

フィンランド共和国 男女ゴールボールチーム合宿の延期について

昨年より延期し、5月に予定していたフィンランド共和国男女ゴールボールチーム合宿について、現在、新型コロナウイルス感染症の影響でフィンランド共和国はロックダウン(都市封鎖)となりました。日本でも外国人を入国制限している状況を鑑み、教育委員会として町民のみなさんが安心して交流できる環境を整えることができないと判断し、再度延期することとしました。

今後も引き続き協議を重ね、合宿の開催時期等を模索していきます。



3月 交通事故発生状況

		発生	死者	傷者
邑智郡	3月	1件	0人	1人
	前年比	1件	0人	1人
邑南町	3月	1件	0人	1人
	前年比	1件	0人	1人
石見地域	3月	0件	0人	0人
瑞穂地域	3月	1件	0人	1人
羽須美地域	3月	0件	0人	0人

ご寄贈
ありがとうございました
株式会社ツルハグループドラッグ&
ファーマシー西日本 様
ハンドジェル100本を寄贈していただきました。

まちの
DATA

人口の動き

(令和3年3月31日)

		前月比	前年同月比
男	4,902人	-33	-89
女	5,380人	-27	-93
計	10,282人	-60	-182
世帯数	4,783世帯	-19	-62

65歳以上の割合 44.9%

※住民基本台帳人口(外国人含む)を使用しています。

編集
後記

新年度がスタートし、進学や就職等で新しい生活が始まった人もおられるかと思いますが、役場でも人の新入職員を迎えました。

さて先日、取材で市木公民館へ行った時に、ロビーへひな人形や手芸教室、保育園児の作品が飾ってありました。

私が主事として赴任する前から継続されていた市木の恒例行事で、とても懐かしく感じましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、コンサート等のイベントは中止し、規模を縮小せざるを得なかったようです。いろいろなところに影響がでいますが、少しでも早く収束し、公民館や地域の行事を再開したいですね。

(高橋)